



東京税関管内貿易概況（令和7年上半期分）速報

令和7年上半期分の管内貿易概況（速報）について、輸出は、対前年同期比が10.8%増となり、上半期としては過去最大となった。輸入も、同6.6%増となり、上半期としては過去最大となった。

その結果、差引額は、5兆8,373億円の輸入超過となった（49期連続）。

東京港 輸出は上半期としては過去最大、輸入は半期としては過去最大
輸出は、工作機械、非鉄金属及び化粧品類等が増加
輸入は、通信機、電算機類及びはき物等が増加

成田空港 輸出は半期としては過去最大、輸入は上半期としては過去最大
輸出は、科学光学機器、医薬品及び電気計測機器等が増加
輸入は、医薬品、通信機及び半導体等製造装置等が増加

羽田空港 輸出は9期ぶりに減少、輸入は5期ぶりに減少
輸出は、医薬品、再輸出品及び科学光学機器等が減少
輸入は、航空機類、バッグ類及び科学光学機器等が減少

(単位：億円)							
	輸出額			輸入額			差引額
	価額	伸率	全国比	価額	伸率	全国比	価額
管内	137,487	10.8%	25.8%	195,859	6.6%	35.2%	▲58,373
東京港	38,792	1.6%	7.3%	84,353	4.7%	15.2%	▲45,561
成田空港	95,566	16.4%	17.9%	100,112	10.9%	18.0%	▲4,546
羽田空港	2,043	▲27.8%	0.4%	6,073	▲13.7%	1.1%	▲4,030
全国	533,622	3.6%	100.0%	555,780	1.3%	100.0%	▲22,158

為替レート：税関長公示レート of 平均値 令和7年上半期分	米ドル換算	149.47円/米ドル	前年同期：150.89円/米ドルと比べ0.9%の円高
-----------------------------------	-------	-------------	----------------------------

- 注1. 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額によるものである。
東京港（東京税関本関、東京外郵便出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所）、
成田空港（東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所）、
羽田空港（羽田税関支署）、
管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港（新潟税関支署、東港出張所）、直江津港（直江津出張所）、
柏崎港（柏崎出張所）、新潟空港（新潟空港出張所）、酒田港（酒田税関支署、山形出張所）を含む。
- 注2. 「伸率」は対前年伸率を示す。
- 注3. 「過去最大」は昭和54（1979）年1月以降による。

1. 本資料を他に転載するときは、東京税関の資料による旨を注記して下さい。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関調査部調査統計課まで。（TEL 050-5533-6995）
3. 東京税関ホームページ <https://www.customs.go.jp/tokyo/>

●東京税関管内 令和7年上半期速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	9,067	-4.3	6.6
主 要 品 目 2	科学光学機器	5,887	7.9	4.3
主 要 品 目 3	IC	4,043	-5.2	2.9

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	科学光学機器	5,887	7.9	4.3	台湾
増 加 2 位	工作機械	473	116.3	0.3	インド
増 加 3 位	電気計測機器	3,898	6.8	2.8	台湾
減 少 1 位	半導体等製造装置	9,067	-4.3	6.6	中国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	23,836	3期連続の増加	2.1	科学光学機器
対E U(注3)	12,887	4期連続の増加	0.6	電気計測機器
対アジア	86,556	3期連続の増加	12.7	写真用・映画用材料
対中国(注4)	41,385	4期連続の増加	6.6	
対ASEAN(注5)	20,125	2期連続の増加	15.6	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	医薬品	17,512	19.1	8.9
主 要 品 目 2	通信機	16,118	21.4	8.2
主 要 品 目 3	電算機類	15,723	13.9	8.0

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	通信機	16,118	21.4	8.2	中国
増 加 2 位	医薬品	17,512	19.1	8.9	アイルランド
増 加 3 位	電算機類	15,723	13.9	8.0	中国
減 少 1 位	航空機類	2,027	-37.5	1.0	米国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	28,948	3期ぶりに減少	-3.5	航空機類	-5,112
対E U(注3)	33,215	3期連続の増加	6.9	医薬品	-20,328
対アジア	107,948	3期連続の増加	9.0	通信機	-21,392
対中国(注4)	57,667	3期連続の増加	9.4		-16,283
対ASEAN(注5)	29,360	3期連続の増加	5.4		-9,235

●東京港 令和7年上半期速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	プラスチック	1,851	4.4	4.8
主 要 品 目 2	電算機類の部分品	1,809	-5.4	4.7
主 要 品 目 3	自動車の部分品	1,804	-10.1	4.7

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	工作機械	454	124.8	1.2	インド
増 加 2 位	非鉄金属	873	34.3	2.2	カナダ
増 加 3 位	化粧品類	904	12.9	2.3	中国
減 少 1 位	半導体等製造装置	1,010	-31.9	2.6	中国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	10,215	9期ぶりに減少	-3.0	自動車の部分品
対E U(注3)	4,483	9期ぶりに減少	-2.0	半導体等製造装置
対アジア	20,039	2期連続の増加	2.5	半導体等製造装置
対中国(注4)	8,597	3期ぶりに減少	-3.1	
対ASEAN(注5)	6,373	3期連続の増加	6.7	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	電算機類	5,970	26.0	7.1
主 要 品 目 2	衣類・同附属品	5,748	3.6	6.8
主 要 品 目 3	通信機	3,381	61.4	4.0

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	通信機	3,381	61.4	4.0	中国
増 加 2 位	電算機類	5,970	26.0	7.1	中国
増 加 3 位	はき物	2,354	22.1	2.8	ベトナム
減 少 1 位	無機化合物	555	-29.0	0.7	米国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	7,736	2期連続の減少	-14.9	肉類・同調製品	2,480
対E U(注3)	9,482	3期ぶりに減少	-0.0	たばこ	-4,999
対アジア	59,829	3期連続の増加	9.4	通信機	-39,790
対中国(注4)	35,406	3期連続の増加	10.6		-26,810
対ASEAN(注5)	15,844	3期連続の増加	8.4		-9,470

●成田空港 令和7年上半期速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	8,028	0.8	8.4
主 要 品 目 2	科学光学機器	4,783	14.0	5.0
主 要 品 目 3	IC	3,513	-6.7	3.7

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	科学光学機器	4,783	14.0	5.0	中国
増 加 2 位	医薬品	2,762	26.1	2.9	スイス
増 加 3 位	電気計測機器	2,857	16.8	3.0	台湾
減 少 1 位	非鉄金属	2,131	-13.2	2.2	中国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	13,079	2期ぶりに増加	8.7	科学光学機器
対E U(注3)	8,131	4期連続の増加	2.8	電気計測機器
対アジア	64,355	3期連続の増加	17.3	写真用・映画用材料
対中国(注4)	31,824	4期連続の増加	10.5	
対ASEAN(注5)	13,057	2期連続の増加	21.7	
				無機化合物

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	医薬品	15,475	19.0	15.5
主 要 品 目 2	通信機	12,550	13.1	12.5
主 要 品 目 3	電算機類	9,421	7.5	9.4

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	医薬品	15,475	19.0	15.5	アイルランド
増 加 2 位	通信機	12,550	13.1	12.5	中国
増 加 3 位	半導体等製造装置	2,621	110.6	2.6	韓国
減 少 1 位	音響・映像機器	1,716	-12.5	1.7	米国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	19,656	3期連続の増加	8.3	医薬品	-6,577
対E U(注3)	20,545	5期ぶりに増加	12.4	医薬品	-12,414
対アジア	44,321	2期連続の増加	8.7	通信機	20,034
対中国(注4)	20,385	3期連続の増加	7.2		11,438
対ASEAN(注5)	12,076	3期連続の増加	2.5		半導体等製造装置 981

●羽田空港 令和7年上半期速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	再輸出品	1,363	-13.8	66.7
主 要 品 目 2	医薬品	165	-74.8	8.1
主 要 品 目 3	科学光学機器	102	-31.7	5.0

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	医薬品	165	-74.8	8.1	米国
減 少 2 位	再輸出品	1,363	-13.8	66.7	中国
減 少 3 位	科学光学機器	102	-31.7	5.0	アイルランド
増 加 1 位	プラスチック	4	256.1	0.2	オーストリア

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	453	3期ぶりに減少	-37.0	医薬品
対E U(注3)	226	4期ぶりに減少	-15.2	科学光学機器
対アジア	1,257	8期ぶりに減少	-16.5	再輸出品
対中国(注4)	747	9期ぶりに減少	-19.1	
対ASEAN(注5)	378	2期連続の減少	-7.4	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	航空機類	1,042	-53.9	17.2
主 要 品 目 2	バッグ類	749	-30.4	12.3
主 要 品 目 3	医薬品	710	48.0	11.7

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	航空機類	1,042	-53.9	17.2	米国
減 少 2 位	バッグ類	749	-30.4	12.3	フランス
減 少 3 位	科学光学機器	423	-20.4	7.0	英国
増 加 1 位	医薬品	710	48.0	11.7	イタリア

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	1,035	2期連続の減少	-52.1	航空機類	-582
対E U(注3)	3,137	5期ぶりに減少	-3.1	バッグ類	-2,912
対アジア	1,021	6期連続の増加	7.7	電算機類	236
対中国(注4)	512	5期連続の増加	40.5		235
対ASEAN(注5)	423	2期ぶりに減少	-18.1		科学光学機器 -45

(注) 1 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。
2 伸率及び増加・減少は全て対前年比による。
3 対EUの貿易額は27カ国の実績。
4 対中国の貿易額には対香港及び対マカオの貿易額を含む。
5 対ASEANの貿易額は10カ国の実績。
6 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に設置された貨物の通関額によるものである。
東京港(東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所)、
成田空港(東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所)、
羽田空港(羽田税関支署)、
管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港(新潟税関支署、東港出張所)、直江津港(直江津出張所)、柏崎港(柏崎出張所)、新潟空港(新潟空港出張所)、酒田港(酒田税関支署、山形出張所)を含む。